

抗 議 文

貴国は、国際社会が、関連する国連安保理決議の遵守を求めているにも関わらず、本年1月に4回目の核実験を実施し、また、国際的な非難を浴びる中、大量破壊兵器の運搬手段になり得る弾道ミサイルの発射実験を繰り返し強行してきた。さらに、去る9月9日、5回目の核実験を強行したことは、本年3月2日に採択された国連安保理決議第2270号を始めとする関連安保理決議や6カ国共同協議声明に明確に違反しているばかりでなく、核兵器不拡散条約（NPT）に代表される、軍縮・不拡散体制への国際的な努力や、核兵器廃絶と恒久平和を強く願う世界の人々の声を踏みにじる暴挙であると言わざるを得ない。

1984年に核兵器廃絶都市宣言をし、市民とともに核兵器の完全廃絶と軍備縮小を全世界に訴え、人類の願いである世界平和の実現を希求する当市は、2011年の東京電力福島第一原子力発電所事故による甚大な原子力災害の経験も踏まえ、非常な怒りを込めて貴国の核実験に対し厳重に抗議する。

今後は、貴国が国際世論を尊重し、核兵器廃絶に向け直ちに全ての核計画を放棄し、国際社会の一員としてふさわしい行動をとるとともに、2002年の日朝平壤宣言に示された精神と基本原則に従い、誠意を持ってこれらの放棄に取り組むことを強く求める。

2016年9月20日

朝鮮民主主義人民共和国

国務委員会委員長

金正恩様

日本国福島県

郡山市長 品川 萬里

郡山市議会議長 今村 剛司